

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年7月25日(2023.7.25)

【公開番号】特開2023-9316(P2023-9316A)

【公開日】令和5年1月20日(2023.1.20)

【年通号数】公開公報(特許)2023-012

【出願番号】特願2021-112459(P2021-112459)

【国際特許分類】

A 4 7 J 27/00(2006.01)

H 0 5 B 6/12(2006.01)

F 2 4 C 15/00(2006.01)

10

【F I】

A 4 7 J 27/00 1 0 9 Z

A 4 7 J 27/00 1 0 9 P

H 0 5 B 6/12 3 0 2

H 0 5 B 6/12 3 0 4

F 2 4 C 15/00 M

F 2 4 C 15/00 D

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年7月14日(2023.7.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

加熱源を有する第1ユニットと、
被調理物を収容する内釜を備え、前記第1ユニットに載置された状態で前記内釜が前記加熱源によって加熱される第2ユニットと、
を備え、

30

前記第1ユニットには、前記加熱源の通電を制御する主制御装置と、1つの調理メニューのために、前記加熱源を駆動すべき条件を定めるレシピデータを外部から取得するデータ取得部と、を有し、

前記主制御装置は、前記データ取得部で取得した前記レシピデータの情報を前記第2ユニットに赤外線通信で送信し、前記第2ユニットからの加熱開始指令を待つ待機状態に移行し、

前記主制御装置は、前記待機状態において、前記第1ユニットから前記第2ユニットが分離されたときは、

40

(1) 制限時間内に、前記第2ユニットが前記第1ユニットの上に載置された場合には、前記待機状態を継続し、

(2) 前記制限時間内に、前記第2ユニットが前記第1ユニットの上に載置されたことが、確認されない場合には、前記待機状態を解除又は主電源を遮断する、

ことを特徴とする加熱調理器。

【請求項2】

前記第1ユニットには、第1入力部と、通信部Aと、第1記憶部と、第1報知部と、を更に有し、

前記第2ユニットには、通信部Bと、前記レシピデータの取得指令を出す第2入力部と

50

、当該第 2 入力部の指令を受ける副制御装置と、第 2 報知部と、を更に有し、

前記主制御装置は、前記レシピデータを前記第 1 記憶部に格納し、更に、前記通信部 A と前記通信部 B との間の前記赤外線通信によって前記レシピデータの情報を前記第 2 ユニットの送信し、

前記第 2 ユニットの情報は、前記レシピデータの情報を、前記第 2 記憶部に格納し、

前記第 2 ユニットの情報は、前記レシピデータの情報を前記第 2 入力部からの入力に応じて前記第 2 報知部において報知させる、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の加熱調理器。

【請求項 3】

前記主制御装置は、前記待機状態において、前記第 1 ユニットの第 2 ユニットの分離されたときは、前記第 1 報知部において第 1 報知を行うことを特徴とする請求項 2 に記載の加熱調理器。

10

【請求項 4】

前記主制御装置は、前記制限時間内に、前記第 2 ユニットの第 1 ユニットの上面に載置されたことが、前記通信部 A と前記通信部 B との間の通信状態から確認されない場合には、前記第 1 報知部において終了報知を行った後で、前記主電源を遮断することを特徴とする請求項 2 又は 3 に記載の加熱調理器。

【請求項 5】

前記第 2 ユニットの第 2 報知部に電力を供給する二次電池を、更に有し、

20

前記副制御装置は、前記待機状態において、前記第 1 ユニットの第 2 ユニットの分離されたときは、前記二次電池からの電力で前記第 2 報知部において注意報知を行うことを特徴とする請求項 2 に記載の加熱調理器。

【請求項 6】

前記副制御装置は、前記待機状態において、前記第 1 ユニットの第 2 ユニットの分離されている期間中、前記第 2 入力部からの表示指令を受けた場合、前記二次電池からの電力で前記第 2 表示部において前記レシピデータの内容を表示させることを特徴とする請求項 5 に記載の加熱調理器。

【請求項 7】

前記第 1 ユニットの第 2 報知部には、前記レシピデータを外部から取得する無線通信部を、更に有し

30

、前記第 1 ユニットの第 2 報知部には、前記レシピデータを外部から取得する前の初期待機期間中に、当該レシピデータの受信可能情報を報知し、かつ、前記第 1 入力部又は前記第 2 入力部で受信操作が行われた場合、前記無線通信部を介して外部から前記レシピデータを取得することを特徴とする請求項 2 ~ 5 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 8】

前記初期待機期間は、前記受信可能情報が表示された時点から一定の時間で自動的に終了することを特徴とする請求項 7 に記載の加熱調理器。

【請求項 9】

前記第 1 報知部は、第 1 表示画面と第 1 音声報知部と、を備え、

40

前記初期待機期間が終了する前に前記第 1 音声報知部によって音又は音声で警報を発することを特徴とする請求項 2 に記載の加熱調理器。

【請求項 10】

前記第 2 報知部は、第 2 表示画面と第 2 音声報知部と、を備え、

前記初期待機期間が終了する前に前記第 2 音声報知部によって音又は音声で警報を発することを特徴とする請求項 2 に記載の加熱調理器。

【請求項 11】

前記第 1 入力部には、調理メニューを選択するメニュースイッチを備え、前記メニュースイッチは、前記データ取得部に対して前記レシピデータの取得を指令する入力スイッチを兼ねていることを特徴とする請求項 2 ~ 10 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

50

【請求項 12】

前記第2入力部には、調理メニューを選択するメニュースイッチを備え、前記メニュースイッチは、前記主制御装置に対して前記レシピデータの取得を指令する入力キーを兼ねていることを特徴とする請求項2～10の何れか1つに記載の加熱調理器。

【請求項 13】

前記第1ユニットは、調理実施データを前記無線通信部から外部へ送信することを特徴とする請求項7又は8に記載の加熱調理器。

【請求項 14】

前記第1ユニットは、重量計測手段によって前記第2ユニットの重量の計測動作を行わせ、当該第2ユニットで加熱調理した炊飯物の重量又はそのカロリー換算値の、少なくとも何れか一方に関するデータを、前記無線通信部から外部へ送信することを特徴とする請求項7又は8に記載の加熱調理器。

10

【請求項 15】

前記レシピデータとして送信される加熱調理プログラムは、前記第1ユニットを使用して調理メニューを実行するためのプログラムAと、前記第2ユニットにおいて調理メニューを実行するためのプログラムBと、前記第1ユニットと前記第2ユニットの両方を使用して共通の被調理物の調理メニューを実行するためのプログラムCと、の少なくとも何れか1つを含んでいることを特徴とする請求項1～10の何れか1つに記載の加熱調理器。

【請求項 16】

前記第1ユニットは、前記第2ユニットが正規の位置に載置されていない第2の状態から前記レシピデータを受信した場合、当該データを前記第1記憶部に記憶させ、前記第2ユニットが前記第2の状態から前記正規の位置に載置された第1の状態に復帰した後で、前記第2入力部で特定の入力操作を行うことによって、前記レシピデータの内容が、前記通信部Aから前記通信部Bに送信され、前記第2ユニットで報知されることを特徴とする請求項2～5の何れか1つに記載の加熱調理器。

20

【請求項 17】

前記第2ユニットは、前記第1の状態から前記レシピデータの受信状態を表示し、当該状態で前記第2入力部から特定の操作が行われた場合、前記待機状態に移行することを特徴とする請求項16に記載の加熱調理器。

【請求項 18】

前記第2ユニットの前記第2入力部には、メニュースイッチと、米の銘柄選択スイッチと、ご飯の硬さを選択する炊き方スイッチと、操作取消スイッチと、を備え、前記第1の状態から前記特定の操作は、前記メニュースイッチで行うことを特徴とする請求項17に記載の加熱調理器。

30

【請求項 19】

前記第2入力部から前記メニュースイッチによって指令を受けた場合、前記第2表示部において前記レシピデータの情報を表示させ、

前記レシピデータの情報が表示されている期間中、前記銘柄選択スイッチと、前記炊き方スイッチと、の入力機能は無効化されることを特徴とする請求項18に記載の加熱調理器。

40

【請求項 20】

前記第2入力部から前記メニュースイッチによって指令を受けた場合、前記第2表示部において前記レシピデータの情報を表示させ、

前記レシピデータの情報が表示されている期間中、前記銘柄選択スイッチと、前記炊き方スイッチと、の入力機能は無効化され、前記操作取消スイッチが操作された場合、前記レシピデータの情報は消去され、前記第2表示部で表示されない状態に変化することを特徴とする請求項18に記載の加熱調理器。

【請求項 21】

前記第1ユニットには、前記レシピデータを外部から取得する無線通信部を、更に有し

50

前記第 1 ユニットは、前記無線通信部から外部に対して調理実施データを送信し、

前記調理実施データには、加熱調理する被調理物に関する嗜好情報を含み、

前記第 1 ユニットは、前記嗜好情報に関する、改良情報と改良データとの、少なくとも何れか一方を、前記無線通信部を介して受信し、前記第 2 ユニットにおいて報知することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の加熱調理器。

【請求項 2 2】

前記第 2 ユニットには、情報処理端末器を接近させて情報を取得する近距離無線通信部を、更に備え、

前記第 2 ユニットは、前記レシピデータの受信状態を表示している期間中、前記近距離無線通信部を介して、外部から調理条件の設定データを受け付けないことを特徴とする請求項 1 7 に記載の加熱調理器。

10

【請求項 2 3】

第 1 入力部を有し、加熱源を内蔵した第 1 ユニットと、

前記第 1 ユニットに載置された状態で、前記加熱源によって加熱可能な第 2 ユニットと、を備え、

前記第 2 ユニットには、内釜と、第 2 入力部と、通信部 B と、第 2 記憶部と、第 2 報知部と、二次電池と、副制御装置と、を有し、

前記第 1 ユニットには、通信部 A と、第 1 報知部と、加熱調理プログラムに従って動作する主制御装置と、外部と無線通信を行う無線通信部と、第 1 記憶部と、を具備し、

前記第 1 ユニットは、第 1 の状態にあり、かつ、初期待機期間中に、前記第 1 入力部又は前記第 2 入力部で受信操作が行われた場合、前記無線通信部を介して外部からレシピデータを取得し、

20

前記第 1 ユニットは、受信した前記レシピデータを前記通信部 A 経由で前記第 2 ユニットに送信し、

前記第 2 ユニットは、

前記第 1 ユニットから送信された前記レシピデータを、前記通信部 B を介して取得して前記第 2 記憶部に格納し、この後、前記第 1 ユニットから離脱して第 2 の状態に移行した場合、前記レシピデータの内容を、前記二次電池の電力が供給される前記第 2 報知部によって報知できる、

ことを特徴とする加熱調理器。

30

【請求項 2 4】

加熱源を備えた第 1 ユニットと、当該第 1 ユニットに載置され、載置状態で前記加熱源に加熱される第 2 ユニットと、を備えた加熱調理器と、

前記加熱調理器との間で通信を行う情報処理端末器と、

を備えた加熱調理システムであって、

前記加熱調理器は、前記第 1 ユニットに前記第 2 ユニットが載置された第 1 の状態と、前記第 1 ユニットから前記第 2 ユニットが分離した第 2 の状態の何れにおいても、加熱調理動作を実行でき、

前記情報処理端末器は、レシピデータを前記加熱調理器に送信する機能を備え、

前記加熱調理器は、前記情報処理端末器から受信した前記レシピデータを第 1 記憶部に保持させ、ユーザーによる調理モードの選択操作に応じて、前記第 1 記憶部から前記レシピデータを読み出し、

40

更に、前記加熱調理器は、受信した前記レシピデータの情報を前記第 2 ユニットにおいて表示させ、前記第 1 の状態から前記第 2 の状態に変化したときは、前記第 2 ユニットからの加熱開始指令を待つ待機状態に移行し、

前記加熱調理器は、前記待機状態において、

(1) 制限時間内に、前記第 1 の状態に復帰した場合には、前記待機状態を継続し、

(2) 前記制限時間内に、前記第 1 の状態に復帰しない場合には、前記待機状態を解除又は主電源を遮断する、

ことを特徴とする加熱調理システム。

50

【請求項 25】

加熱源を備えた第1ユニットと、当該第1ユニットに載置され、載置状態で前記加熱源に加熱される第2ユニットと、を備えた加熱調理器と、

前記加熱調理器との間で通信を行う情報処理端末器と、

を備えた加熱調理システムであって、

前記加熱調理器は、前記第1ユニットに前記第2ユニットが載置された第1の状態と、前記第1ユニットから前記第2ユニットが分離した第2の状態の何れにおいても、加熱調理動作を実行でき、

前記情報処理端末器は、レシピデータを前記加熱調理器に送信する機能と、前記加熱調理器からの通知を受信する機能と、を備え、

前記加熱調理器は、前記情報処理端末器から受信した前記レシピデータを記憶部に保持させ、ユーザーによる調理モードの選択操作に応じて、前記記憶部から前記レシピデータを読み出し、

更に、前記加熱調理器は、受信した前記レシピデータの情報を前記第2ユニットにおいて表示させ、前記第2ユニットからの加熱開始指令を待つ待機状態に移行し、

前記待機状態において、前記第1の状態から前記第2の状態に変化したときは、

(1) 制限時間内に、前記第1の状態に復帰した場合には、前記待機状態を継続し、

(2) 前記制限時間内に、前記第1の状態に復帰しない場合には、前記待機状態を解除又は主電源を遮断し、

更に、前記加熱調理器は、前記待機状態にあることを前記情報処理端末器に通知する、ことを特徴とする加熱調理システム。

10

20

【請求項 26】

前記レシピデータには、前記第1ユニット上に置いた被加熱物と、前記内釜とを、ユーザーからの入力操作によって決定される時間差を置いて、それぞれ前記加熱源で加熱する連携調理モードの加熱調理プログラムを含んでいることを特徴とする請求項 24 又は 25 に記載の加熱調理システム。

【請求項 27】

前記第1ユニットと前記第2ユニットには、第1表示部と第2表示部を、それぞれ更に備え、

前記第1表示部と前記第2表示部には、前記レシピデータの受信前に、待機時初期画面を表示し、前記レシピデータを受信する過程で、前記待機時初期画面に、受信動作表示部を表示することを特徴とする請求項 24 ~ 26 の何れか1つに記載の加熱調理システム。

30

【請求項 28】

被加熱物を加熱する加熱調理器と、

前記加熱調理器と通信可能な第1サーバと、

前記第1サーバと通信可能な第2サーバと、

前記第2サーバと通信可能であり、ユーザーが入力する機能を有する情報処理端末器と、

を備えており、

前記加熱調理器は、加熱源を備えた第1ユニットと、当該第1ユニットに載置された第1の状態の前記加熱源に加熱される第2ユニットと、を備えており、

前記第1サーバは、前記第2サーバから受信した要求Aに応じて、前記情報処理端末器にて報知すべき操作支援データを、当該第2サーバに送信する機能を有し、

前記情報処理端末器は、ユーザーに入力された指令内容を前記第2サーバにデータとして送信する第1の機能と、前記第2サーバから受信した前記操作支援データの情報を報知する第2の機能と、前記加熱調理器に提供しようとするレシピデータを指定する第3の機能と、前記レシピデータを前記第2サーバから前記加熱調理器に送信することを要求する第4の機能と、を有し、

前記第2サーバは、前記情報処理端末器から受信した指令内容を認識し、当該内容から特定した前記要求Aを前記第1サーバに送信する機能と、当該要求Aの送信に応じて前記

40

50

第 1 サーバから受信した前記操作支援データを、前記情報処理端末器に送信する機能と、を有し、

前記加熱調理器は、受信した前記レシピデータの加熱調理開始前に、前記第 1 ユニットから前記第 2 ユニットが分離されたときは、前記第 2 ユニットからの加熱開始指令を待つ待機状態に移行し、

前記待機状態において、前記加熱調理器は、

(1) 制限時間内に、前記第 1 の状態に復帰した場合には前記待機状態を継続し、

(2) 前記制限時間内に、前記第 1 の状態に復帰しない場合には、前記待機状態を解除又は主電源を遮断する、

ことを特徴とする加熱調理システム。

10

【請求項 29】

被加熱物を加熱する加熱調理器と、

前記加熱調理器と通信可能な第 1 サーバと、

前記第 1 サーバと通信可能な第 2 サーバと、

前記第 2 サーバと通信可能であり、端末側表示部と、入力する機能と、を有する情報処理端末器と、

を備えており、

前記加熱調理器は、加熱源を備えた第 1 ユニットと、当該第 1 ユニットに載置された第 1 の状態で前記加熱源に加熱される第 2 ユニットと、を備えており、

前記第 1 サーバは、前記第 2 サーバから受信した要求 A に応じて、前記加熱調理器のためのレシピデータを、当該第 2 サーバに送信する機能を有し、

20

前記情報処理端末器は、入力された指令内容 1 を前記第 2 サーバに送信する機能 A と、前記第 2 サーバから受信した前記レシピデータの情報を報知する機能 B と、前記レシピデータの対象となる被調理物の食品成分データの提供を要求する機能 C と、前記レシピデータを前記加熱調理器に送信する機能 D と、を有し、

前記第 2 サーバは、前記情報処理端末器から受信した指令内容 2 を認識し、前記要求 A を前記第 1 サーバに送信する機能を有し、

前記情報処理端末器からの前記レシピデータは、前記第 1 の状態で前記第 1 ユニットが受信し、

前記加熱調理器は、受信した前記レシピデータの加熱調理開始前に、前記第 1 ユニットから前記第 2 ユニットが分離されたときは、前記第 2 ユニットからの加熱開始指令を待つ待機状態に移行し、

30

前記待機状態において、前記加熱調理器は、

(1) 制限時間内に、前記第 1 の状態に復帰した場合には前記待機状態を継続し、

(2) 前記制限時間内に、前記第 1 の状態に復帰しない場合には、前記待機状態を解除又は主電源を遮断する、

ことを特徴とする加熱調理システム。

40

50